

## エジプト新大統領 ムハンマド・モルシ

### 発表された投票結果

- 有権者数: 50,958,794 人
- 投票総数: 26,420,763 票
- 投票率: 51.85%
- 有効投票数: 25,577,511 票
- 無効投票数: 843, 252 票
- モルシ候補の得票数: 13,230,131 票
- シャフィク候補の得票数: 12,347,380 票

### モルシ新大統領の勝利演説の要旨

- すべての国際条約と協定を履行する
- 共通の利益を確保することに基づき、すべての国と均衡的な関係を確保する
- 司法府の独立性を確保する
- 自らの政権下ではいかなる差別もしない

### モルシ新大統領の就任 100 日間目標

- 大カイロ圏とエジプト各県主要都市の交通渋滞の解消
- 治安の復活および国民と警察間の信頼回復
- 廃棄物処理
- エジプト全土の十分なエネルギー供給確保
- エジプト国民に健全な補助金付きパンの容易な入手経路を提供

### モルシ新大統領の従来からの公約

- 宗教や性別による差別を行わず、女性とコプト教徒はエジプト国民としてのすべての権利を有する
- 次の憲法起草委員会は、エジプト社会のすべての党派が反映されることを確保する
- 自由公正党でもムスリム同胞団でもない首相の率いる多様な政治勢力の参加する連立政権を樹立する
- 自由公正党でもムスリム同胞団でもない副大統領を任命する。コプト・キリスト教徒になる可能性もある
- コプト・キリスト教徒を大統領補佐官として重要な地位を提供する
- 就任と同時に自由公正党議長を辞任する

## 主な日程

- 7月10日: 行政裁判所が国防評議会の有効性を審査
- 9月1日: ムスリム同胞団を解散する訴訟を提起
- 9月4日: 自由公正党を解散する訴訟を提起

24日、大統領選挙管理委員会(HCPE)はムスリム同胞団のモハメド・モルシ候補が投票の過半数を獲得し、エジプト大統領に当選したと発表した。アフメド・シャフィク候補の得票数123万5,000票(48.3%)に対し、モルシ候補の得票は132万3,000票(51.7%)であった。モルシ候補は革命支持派と見られていたため、その勝利は(少なくとも短期的に)ある程度の安定をもたらす可能性がある。最近の軍事政権による権力維持のための行動に対して共同戦線を張るために、ムスリム同胞団が革命運動に対して譲歩すると発表していたことがそれを裏付けている。非イスラム政治勢力と共同戦線を組み、政府と憲法起草の両方への参加保証が公約されていた。モルシ候補は、女性、コプト教徒、若者を含む大統領補佐官チームの編成を約束している。さらに中立派を首相とする連立政権を公約していた。次期大統領は昨日、ムスリム同胞団と自由公正党から脱退するという従来の公約も実行した。決選投票の結果発表前に、軍最高評議会(SCAF)は新議会の形成まで軍に独立性と立法権を認める(自らに権限を付与する)補正憲法を宣言していた。その後、国内ではSCAFの動きに対する強い反発があり、それが緊張を高めていた。モルシ候補の勝利で緊張はいくらか緩和したかもしれないが、補正憲法廃止の要求が満たされない限り、デモ隊はタハリール広場にとどまると考えられる。新大統領がエジプトのマクロ経済に関して多くの課題を抱えていることは強調しておく必要があるだろう。

## 強気材料

- エジプトの民主政権への軌道がさらに実現に近付いた
- 革命支持派候補の選出は少なくとも短期的にいくらかの安定化を保證する
- モルシ新大統領の経済政策は自由経済と直接投資誘致への取り組みを支持し、民間セクターが強い役割を果たすことを保全するものである
- 経済政策は、近代経済を構築し、エジプトの多様性を利用して競争力を高めることに加え、国内外の投資を倍増させて経済成長を促進させることを目指している

## リスク要因

- イスラム主義者以外の首相が率いる各派代表が参加する包括的な内閣を組むという従来の公約が実行されないリスクがある
- 内閣の交代でIMF融資の実行が遅れる可能性がある。しかし、解散されたエジプト議会の過半数を占めていたイスラム主義政党が、2012年4月にIMF融資を承認していることには留意すべきだろう
- 議会における自由公正党の実績に不満が生じれば、モルシ新大統領の変革実現能力に対する国民の信頼感が損なわれることになる

### モルシ新大統領が代表する政治勢力の要求:

- 当選後の全政治犯の即時解放
- 軍隊に民間人の逮捕を認める刑法の廃止
- 国民の総意を反映させるよう、憲法起草委員会における平等な非イスラム主義者代表選出を保証。これは **SCAF** に憲法起草委員を交代させる権限を与えた軍事政権による補正憲法の廃止によって実現可能である。その他に、現行の憲法起草委員会を維持するが、複数のイスラム主義者を交代させて民間政党から選出可能な委員を **10** 人増員する権限を行使する方法がある
- 政治組織、政治運動の法的な認知
- 政治運動と協議による県知事の交替
- ムスリム同胞団が過半数を占めず、イスラム主義者ではない首相の率いる全ての政治勢力を代表する内閣の組成
- 旧政権の構成員の主要組織を一掃する計画の採用

### モルシ新大統領の経済政策の注目点

#### 投資

- 無利子融資と資金調達機会の提供による中小企業支援
- 投資環境の改善と民間セクターの直面する阻害要因の排除
- ほとんどの県で投資を誘致し、雇用創出に役立つ複数のプロジェクト実施。ノース・ウェスト・コースト開発プロジェクト、シナイ復興プロジェクト、イスマイリアのテクノロジー・バレー・プロジェクトなどが含まれる
- 投資額約 **25** 億米ドルの複数の輸送/ロジスティック・セクターのプロジェクト実施。これにはイースト・ポート・サイドの産業ロジスティック・ゾーンの第 **1** 段階、スエズ運河の地下を通る **18km** のトンネル、アッパー・エジプトの **3** か所のロジスティック・センター、サファガ鉱業港の開発が含まれる

#### 経済成長

- 国債に代わるスクーク(イスラム債)を含む、開発プロジェクト資金調達のためのイスラム金融商品の開発
- 成長を促進する競争力を達成するための経済運営の改善。短期的な目標成長率は **7%**
- 経済、社会、人材の各開発の完全統合
- 戦略業種に重点を置いた合理化のための民営化
- 一人当たり **GDP** の倍増、国民の生活水準向上
- 年次経済成長率の半分までのインフレ率引き下げ、それによる自国通貨の購買力向上
- 対外収支の赤字削減、**2016** 年までの黒字転換
- 外貨準備の強化
- 失業率の **7%**以下への削減
- 高付加価値の製品・サービス輸出の促進
- 公平な富の配分
- エジプトの可住地拡大
- 輸出伸び率の約 **20%**への引き上げ、ハイテク輸出の寄与度を **2016** 年までに **15%**まで拡大
- 国営の失業給付基金の創設
- 競争保護法の施行と独占的な取引慣行の防止

## 財政収支

- 税法改正による社会正義に留意した柔軟な所得税制度の採用
- 社会正義を実現し、基本的なニーズに確実に応える所得再分配
- 大統領任期満了までにヘルスケアへの予算配分を 12%まで引き上げ
- 毎年 15%の国内外の政府債務削減
- 2016 年までに財政赤字を 6%以下にするために毎年 20%の赤字削減
- 特別会計の通常予算への統合

■当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果および市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は投資家の皆様にエジプト市場のご理解を高めて頂くために作成した資料であり、証券取引法、投資信託及び投資法人に関する法律に基づく開示資料ではありません。また、特定ファンドの勧誘、販売を目的としたものではありません。■当資料は本来の受信者の社内用途のためだけに提供されています。本資料のいかなる部分も、弊社の事前の書面による同意を得ることなく、その内容の全部または一部を許可なく使用、発信、配布または複写することを固く禁じます。